



さくら 2010 新春

発行
社会福祉法人 東桜会
第 26 号
〒420-0962
静岡市葵区東 527 番地の 1
特別養護老人ホーム 麻機園
TEL 054(247)8739
FAX 054(247)8640

皆様、新年明けましておめでとうございます。



今年の正月はすばらしい快晴で迎えました。私も六回目の年男になりました。寅年は荒れる年と言われているそうです。猛獣がゆえにそう言われているのですが、まさに当たっているような感じがします。

政府は、去年の暮に、デフレスパイラルに入ったと発表しました。そうすると景気の低迷が長期化するのが通常です。

正月早々愚痴は言いたくないですが、政権交代して多少希望を持ったのも東の間、マニフェストに鳴り物入りでうたっていた、ガソリン税の暫定税率も引き下げない、子供手当も児童手当の延長線で財源も見当たらない。

言う事とやる事が違っている上に、国民をリードして行かなければならない首相や、党の幹事長が、政治資金の問題で新聞紙上をにぎわしているようでは、景気対策を期待する方が、おかしいという状況です。

中国の諺に「虎は一日に千里を行く」と言うのがあります。今求められているのは、スピードのある景気対策のはずです。虎ならぬ、犬の遠吠えに聞こえるかもしれませんが、福祉施設を預かる者として、愚痴もこぼしたくなります。

話は横道にそれましたが、今年はバンクーバー冬季オリンピック、サッカー南アフリカワールドカップも開催されます。そうしたら明るいニュースも聞けるかもしれません。

終わりに、今年も職員の皆様と力を合わせて明るい東桜会になるように頑張ります。

～ チャレンジ・クラブ ～

毎週末、1階の入所者が集まる部屋があります。食事をしたり、レクリエーションをして過ごしています。間違い探しなどの頭の体操、計算やことわざのプリントなどを行っています。時にはホワイトボードを使って地理の学習もありました。地理の学習では、観光名所や特産物は何か？の質問に次々と手が上がり、「ここには旅行で行った」「昔、仕事で回った」「今はそんな名所があるのかな」と盛り上がりました。昔を思いだし頭を使う楽しさは勿論のこと、新しく学んだり知ったりすることも大いに刺激になるようです。参加者に感想を聞いてみました...



Kさん「皆で集まってやるのは楽しい。」Hさん「頭を使うプリントを続けてやりたい」Mさん「お茶を飲みながら楽しめていい」休憩中の会話では、昔の恋愛話になったり、普段は聴かれない話題になる事も多く、意外な一面を覗かせてくれます。『チャレンジ・クラブ』という名前は入所者が考えてくれました。いろんな事に挑戦したい！という皆さんの思いの詰まったよい会となっています。これからも一緒にいろんなことにチャレンジしていきましょう。

麻機園 寮母 池ヶ谷倫世

新年の集い

あけましておめでとうございます。本年もよろしくお祈りします。

今年のお正月は昨年未からの風邪の影響で各階ごとでお正月を迎えることとなりました。新年の挨拶のあとに、レクリエーションで昔懐かしい正月の遊びを行いました。独楽(こま)やかると、福笑いなど、皆さん「昔は良くこういう遊びをしたっけね～」と懐かしんでいました。かるとでは、飛びついて札を探して取り、童心に帰ったひとときでした。

そして、昼食前には着姿の寮母3人が「おとそ」を注いで回りました。めったに見ることのない寮母の姿に「きれいだね」「お正月は着物がいいね」との声が聴かれました。おとそも、気持ち程度ではありましたが皆さん口にされ、正月気分を味わうことが出来たと思います。

麻機園 寮母 赤堀倫宏



新春～書き初め～

今年は『松竹』・『新春』・『ゆめ』の中から選んで書いてもらいました。何枚か練習をした後、半紙に清書します。バランスよく上手に書ける方、半紙の真ん中に小さく書いてしまう方、名前の方が大きくなってしまふ方など、その人らしい作品が次々と出来上がります。最初は「私は下手だから」と遠慮する方も多いのですが、筆を持つと、その一枚に集中して真剣なまなざしになります。職員もあれこれ言いながら、広告の裏紙を利用して今年の目標などを何枚も練習し、うまく書きたいといつまでも粘る職員もあり、入所者に笑われています。書き初めは誰もが楽しめる行事です。作品は張り出してありますのでご覧ください。

今年も一年よい年でありますように・・・麻機園 寮母 望月佑哉



ケアハウス桜花 茶道クラブのご紹介



平成12年に始まった『茶道クラブ』は、お茶の道80年になる、入居者の桜井先生のもと、毎月2回行なわれています。普段はとても穏やかな桜井さんですがクラブの時間になると「先生」です。動作一つに厳しい声が聞かれます。自然と姿勢が正される緊張感と、喉で味わう甘さを感じに、お茶の席にお呼ばれしてみませんか。



が最初に出
会った方のよ
うな素敵な笑
顔をたくさん
見られるよう
に努力してい
きたいと思っ
ます。



今年3月で入社して丸8年になります。入社したての頃はあいさつもろくにできず、入所者の方々や職員の皆さんに迷惑ばかりかけていた気がします。この8年間で私はたくさんのお話を学び、教えてもらいました。その中で私が一番大切だと思ふことは「言葉にすること」です。基本的なことでも誰でもできることですが、入社した頃の私にはできていなかったと思います。これからは「言葉にすること」を常に心がけて仕事をしたいと思ふます。そして、私

私がこの仕事を選んだきっかけは、小学校6年生か中学1年生だった頃に遊りました。夏休みに市内の病院主催の「小さな看護婦さん体験」に参加しました。その中で老人ホームの訪問があり、ある老人の方と出会いました。私は、その方がハビリでやっていた貼り絵の手伝いなどをして過ごしました。訪問が終わる時、その方が目に涙を溜めながら貼り絵を一枚くれました。そして、とびきりの笑顔で「ありがとうね」と言ってくれました。この出来事がきっかけとなり、介護という職業を目指すようになったと思います。

「言葉にすること」
石神千裕

デイサービスを無料で1日体験できます。ご利用希望の方は209-2619までお電話ください。